

## LEARN in 港区

## 雷脳プログラム

## 親子セミナー

## 「学びや生活のつまずきをICTで支援する」

「授業についていけない」「ノートやメモが上手にとれない」「文字を読むのに時間がかかる」「話を聞いてもすぐに忘れ てしまう」「作文を書くのが苦手」「忘れ物が多い」など学びや生活に困りごとを抱える子どもたちは、その理由をうまく 言葉にできないまま、意欲を失ってしまうことがあります。まわりの大人たちも、「なぜできないのか」「どう支えればい いのか」に戸惑い、関わり方に悩んでしまうことも少なくありません。

この親子セミナーでは、そうしたつまずきの見立てと、子どもとの関わり方、それを支えるための ICT 機器の活用法 を学ぶことができます。「苦手だから嫌い」だった学びが、「これならできそう」に変わるきっかけになるかもしれません。 皆様のご参加を心よりお待ちしております。

\*同日、このセミナーの後に同会場にて「テクノロジー体験会」を開催します。

開催日時

2025 - 11.9 (日) 10:15 - 11:15 (10:00 受付開始)

開催場所

港区立みなと科学館 実験室 (東京都港区虎ノ門3丁目6-9)

講 師

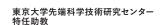
なか むら けん りゅう 中邑 賢龍

東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー



1956年 山口県生まれ。既存の教育に馴染めない子ど もの新しい学びの試みであるLEARNプログラムなど 社会問題解決型実践研究を推進。著書に『バリアフ リー・コンフリクト (東京大学出版会)、『どの子も違う オ 能を伸ばす子育て潰す子育て』(中公新書ラクレ)、育て にくい子は挑発して伸ばす』(文芸春秋)などがある。

あか まつ ひろ み 赤松 裕美





専門は教育学。公認心理師。約10年のアメリカ在住 中に二児の出産・子育てを経験し、未来を生きぬく 子育てや、ユニークな子どもの教育を日々試行錯誤 する。東大先端研にてLEARNの統括マネージャー として、様々な子どもと関わるだけでなく、数多くの 保護者や教員の悩み相談も受け、保護者たちと一 緒に子育て作戦会議を行っている。

参加費

無料

対象者・定員

港区立小中学校に在籍する児童生徒とその保護者 親子 15 組程度 ※参加には事前の申し込みが必要です。

申込期間

2025年10月31日(金)正午まで ※ 定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。



OR コードまたは以下の URL より詳細をご覧の上、お申し込みください。 https://learn-project.com/minatoku\_20251109/

共催:東京大学先端科学技術研究センター LEARN・港区教育委員会

